



平成22年6月1日

平成22年度危険物安全週間の実施について

「危険物安全週間」は、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進することにより、各事業所における自主保安の確立と、身の周りの危険物に関する知識の普及啓発等を図るために、毎年6月の第2週に全国で実施されるもので、今年は6月6日から実施されます。

東京消防庁では、地域の特性に応じ、各消防署を中心として、危険物施設等の保安対策指導をはじめ、危険物施設での大規模な災害を想定した消防演習等を実施します。

記

1 実施期間

平成22年6月6日（日）から6月12日（土）まで

2 推進標語

東京消防庁危険物安全標語

「確かめよう 自分の周りの 危険物」（作者 佐々木 海さん 世田谷区）

3 重点推進項目

- (1) 危険物施設等を有する事業所に対する自主保安対策の推進
危険物施設等における火災、危険物の流出等の事故の原因は、管理不十分等の人的要因によるものが多いことから、危険物施設等の自主保安対策を指導します。
- (2) 身の周りの危険物に関する知識の普及啓発
家庭等で使用される身近な危険物の性状、取扱方法等やセルフ方式の給油取扱所における給油方法を周知します。また、併せて使用済みのスプレー缶の廃棄方法についても周知致します。

4 危険物施設合同消防演習

次のとおり、大規模な危険物災害の発生を想定した消防演習を実施します。

- (1) 日時
平成22年6月3日（木） 14時00分から15時00分まで
- (2) 場所
東京電力株式会社大井火力発電所（品川区八潮一丁目2番2号）品川消防署管内
※演習詳細については、（別添え1）を参照してください。

5 広報用ポスター

危険物施設等の自主保安対策をイメージしたポスター制作し、東京消防庁管内の駅舎や事業所、町会の掲示板等に掲出します。（別添え2参照）

問い合わせ先

東京消防庁(代)	電話	3212-2111
危険物課保安規制係	内線	4826～4830
広報課報道係	内線	2345～2350

危険物施設合同消防演習

1 日時

平成 22 年 6 月 3 日 (木) 14 時 00 分から 15 時 00 分まで

2 場所

東京電力株式会社大井火力発電所 (品川区八潮一丁目 2 番 2 号)

3 目的

事業所の自衛消防活動能力及び消防機関との連携活動能力向上を図ることを目的として行われます。

4 統裁者等

統裁者 第二消防方面本部長 村上 研一 (むらかみ けんいち)
統括指揮者 品川消防署長 永井 逸朗 (ながい いつろう)

5 参加人員等

ア 東京消防庁	133 人
イ 品川消防団	14 人
ウ 東京危険物災害相互応援協議会	6 人
エ 東京電力株式会社大井火力発電所	6 人
合計 参加人員 4 機関	159 人

6 参加車両

ア 消防車両	16 台
イ 消防ヘリコプター	1 機
ウ 消防艇	1 艇
エ 消防団車両	2 台
オ 東京危険物災害相互応援協議会車両	1 台
カ 東京電力車両	3 台
合計 参加車両	24 台 (ヘリ、船艇を含む。)

7 演習想定等

事業所の自衛消防活動能力及び消防機関との連携活動能力向上を図ることを目的として、本演習が実施されます。想定は「東京直下で強い地震 (M7.2) が発生し、東京電力株式会社大井火力発電所において、原油 30,000 k l を貯蔵している屋外タンク貯蔵所の 2 基のうち No.302 の原油受け入れ配管に亀裂が生じ、原油が漏えいした。その後、余震の発生により、No.302 の屋外タンクの浮き屋根から出火し、隣接する屋外タンク No.301 への延焼拡大危険が高まった。」という演習想定により行われます。

8 演習時系列

時 間	災 害 ・ 活 動 経 過
1 3 時 3 0 分	報道関係事前レクチャー
1 3 時 5 5 分	訓練・演習開始報告
1 4 時 0 0 分	演習開始（地震発生）
	① 自衛消防隊本部設営 ● 東京電力㈱職員による設備点検、初動措置 ● 302原油タンクからの漏えい発見 ● 引火・流出防止活動 ② 119番通報 ● 自衛消防隊活動開始 ● 東京危険物災害相互応援協議会、協定事業所へ応援要請 ③ 消防隊出場 ● 消防隊活動開始 ● 東京危険物災害相互応援協議会、協定事業所活動開始 ● 品川消防団活動開始 ● 警戒線延長・流出防止活動 ④ 余震により火災発生 ● 延焼拡大防止・消火活動
1 4 時 2 5 分	一斉放水
1 4 時 2 7 分	訓練・演習終了報告
1 4 時 3 0 分	講評

9 取材について

- (1) 演習に伴う事前レクチャーを13時30分に演習会場内の見学テント前で行います。
(別図1、2参照)
- (2) 取材にあたっては、自社腕章を着用してください。
- (3) 取材希望の方は6月2日（水）の17時00分までに東京消防庁広報課報道係まで電話でご連絡ください。車両でお越しになる場合は、車両ナンバーも合わせてお知らせ願います。
- (4) 演習会場は、多数の消防隊員等の活動や消防車両の出入りがあります。係員の指示に従い事故防止に十分注意してください。
- (5) 演習会場内への駐車は、係員の指示に従ってください。

平成 2 2 年度危険物安全週間用ポスター

1 制作趣旨

このポスターは都民の方から募集した“東京消防庁危険物安全標語「確かめよう 自分の周りの 危険物」(作者 佐々木 海さん 世田谷区)をもとに、危険物施設の関係者や都民に対し、施設の保安管理及び、家庭内における身近な危険物に係る意識の向上を図るものです。

2 掲出場所

東京消防庁管内の駅舎、事業所、町会の掲示板等に掲出しています。

3 制作部数

サイズ	部数
B1版	1,010枚
B2版	10,200枚



別図 1

演習会場周辺図

東京電力株式会社 中央火力事業所 大井火力発電所

【モノレール・りんかい線の場合】

- ① 「天王洲アイル駅」下車
(モノレールは羽田空港より出口でお降りください)
- ② 「品川埠頭橋」を渡り、一つめの交差点を右折します。
- ③ そのまま直進し、「若潮橋」を渡り、一つめの信号を左に入る。
- ④ 右手に「大井火力発電所」正門があります。



【都営バスの場合】

品川駅港南口（東口）

バスターミナル1番にご乗車ください。

品98 大田市場行
「大井火力発電所」下車徒歩1分

時刻表 品川駅 東口発)

時	分		
12	18	36	54
13	12	30	43

別図2 演習現場アクセス図

